

1. 件 名：三菱原子燃料株式会社の事業者防災訓練報告について

2. 日 時：令和5年6月23日 13:30～15:00

3. 場 所：原子力規制庁3階 室内会議卓

4. 出席者

原子力規制庁 緊急事案対策室

蔦澤防災専門職、澤村防災専門官、本間防災専門官

(以下、テレビ会議システムによる出席)

原子力規制庁 東海・大洗原子力規制事務所

足立防災専門官

三菱原子燃料株式会社

安全管理課長 他2名

5. 要 旨

三菱原子燃料株式会社から、資料1に基づき防災訓練実施結果報告の概要等の説明があった。

原子力規制庁から、以下の事項を伝えた。

- ・ 4. 防災訓練のために想定した原子力災害の概要(3)事象想定シナリオの項目は、シナリオ上の想定ではなく、訓練の実績を記載する項目とすること。
- ・ 7. 防災訓練の結果概要及び評価と9. 今後の原子力災害対策に向けた要改善点(要対策)で記載項目の整合をとること。
- ・ 8. 前回訓練時の要改善点への取組み結果の項目中、完了したものであれば(完了)と付記し、継続中のものであれば(継続)と付記すること。
- ・ 9. 今後の原子力災害対策に向けた要改善点(要対策)の項目2の情報伝達機器使用の習熟不足の要改善点である、事象の説明も特に「いつ」が抜けていたことに対する原因と対策を記載すること。
- ・ 9. 今後の原子力災害対策に向けた要改善点(要対策)の項目4の情報伝達の遅れについて、原因に対する対策の整合をとること。
- ・ 添付資料1 防災訓練(再訓練)については改善事項も報告書に記載すること。具体的項目は以下のとおり。
  - 1) リエゾンの活動の改善
  - 2) 全体を俯瞰できるCOP資料様式の改善
  - 3) 対策本部の方針決定・指示の活動の改善
  - 4) ERC対応者が十分に情報を整理できていなかった点の改善

- ・添付資料 1 防災訓練（再訓練）については達成目標と訓練結果の概要及び評価の整合をとること。

三菱原子燃料株式会社から、本日の面談を踏まえて防災訓練実施結果報告書を精査し、取りまとめた後に提出するとの回答があった。

## 6. その他

配布資料：

資料 1 防災訓練の結果の概要（三菱原子燃料株式会社）